

- 【目的】**
- ・新型コロナウイルス感染症に係る治療方針や、各医療機関の現場での取組みを共有する。
 - ・重症患者受入医療機関と、軽症・中等症患者受入医療機関との連携強化を図る。
- 【日時】** 10月29日（木） 19：00～21：00
- 【内容】**
- 大阪の経験を踏まえたCOVID-19診療のポイント
講師：倭 正也 氏（りんくう総合医療センター 感染症センター長）
 - ・COVID-19診療の手引きに基づく重症度分類とマネジメント
 - ・最新のエビデンスに基づいた各症例における薬物療法の実際
 - ・COVID-19病原体検査の指針に基づく抗原検査施行および判定例 など
 - 重症COVID-19 受け入れ病院の現状
講師：藤見 聡 氏（大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 主任部長）
 - ・重症COVID-19の治療
 - ・重症患者受け入れ医療機関の情報共有、治療の現状
 - ・第二波（7月～9月）における受け入れ症例 など
 - 意見交換
 - ・治療薬の投与期間、治療方法の注意点 など
- 【対象者】** 府内新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関において、同感染症の診療に従事する医師
※当日参加人数：52名